MOVE EARTH,
MOVE EVERYTHING
KOKUDO

2026 年 11 月 17 日

横浜市と下水道施設の長寿命化・硫化水素対策に関する共同研究協定を締結

日本国土開発株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：長谷川 幸生）は、横浜市と、下水道施設の長寿命化および硫化水素対策に関する共同研究協定を締結しました。

本共同研究では、当社グループが保有する陰イオン吸着技術を下水道分野に展開し、陰イオン吸着材による硫化水素の吸着除去性能と、陰イオン吸着性能を付与したハイブリッドエポキシ樹脂を用いた塗布型ライニング材の耐久性を、横浜市の下水道施設における実環境で検証します。

下水道施設では、硫化水素による腐食への対応に加え、維持管理作業時の安全確保も重要な課題となっています。当社は、本研究を通じて、下水道施設の腐食抑制・長寿命化と、維持管理時の安全性向上に資する技術の確立を目指します。

■共同研究の概要

共同研究者：横浜市、日本国土開発株式会社
研究期間　：協定締結日から2028年2月29日まで（予定）
実証場所　：北部汚泥資源化センター、南部水再生センター


ADOXパウダー

■研究内容

当社グループが開発・活用を進めてきた無機系材料「ADOXパウダー」と、陰イオン吸着性能を付与したハイブリッドエポキシ樹脂を下水道環境に適用し、硫化水素の吸着除去性能と塗布型ライニング材の耐久性を検証します。これにより、硫化水素対策と構造物の化学的侵食抑制の両面から、その有効性を確認します。

■今後の展開

当社は本共同研究を通じて実環境における性能と耐久性を検証し、下水道施設等の長寿命化および維持管理時の安全性向上に資する技術の確立を目指します。さらに、得られた知見を基に社会実装を進め、安全・安心な社会インフラの構築と持続的な維持管理に貢献していきます。

「ADOXパウダー」を製造するANION㈱の概要

会社名：ANION株式会社
所在地：東京都港区虎ノ門四丁目3番13号
代表者：代表取締役 大野 睦浩
資本金：100,000,000円（日本国土開発100％子会社）
事業内容：塩害対策を主目的とした各種材料に適用する硝酸型機能性吸着材の製造・販売事業
工　場：ANION南相馬工場（福島県南相馬市小高区）
URL：https://anion.co.jp/


ANION南相馬工場

日本国土開発 株式会社

MOVE EARTH,
MOVE EVERYTHING

KOKUDO

■当社の陰イオン吸着技術

「ADOXパウダー」は、陰イオンを吸着する無機系材料です。また、ハイブリッドエポキシ樹脂は、エポキシ樹脂に陰イオン吸着性能を付与した補修材料です。本共同研究では、これらの材料を下水道環境に適用し、「硫化水素の吸着除去」と「構造物の化学的侵食抑制」の両面から性能を検証します。



「ADOXパウダー」の活用イメージ

以上

この件に関するお問い合わせ先

日本国土開発株式会社　サステナビリティ経営本部戦略部　電話: 050-1735-9468